

(仮称)鎌倉地域の漁港にかかるワークショップ

第1回ワークショップ 次第

■ 日時:平成23年9月17日(土) 10:00~12:00

■ 場所:鎌倉市役所 811 会議室

■ 参加者

● 市民参加者:公募市民:20名

関係団体:20名 計:40名

● ファシリテータ:齋藤 潮氏(東京工業大学大学院

社会理工学研究科教授)

● 事務局:鎌倉市市民経済部産業振興課

(財)漁港漁場漁村技術研究所

■ プログラム

第1部(45分)

- ① 主催者挨拶
- ② ファシリテータ・事務局紹介
- ③ これまでの経緯説明

第2部(70分)

- ④ ワークショップ(第2部)の趣旨説明
- ⑤ 意見の洗い出し(10分)-KJ法による項目整理-
- ⑥ 意見交換(40分)

終わりに(5分)

- ⑦ 次回のご案内

■ 配布資料

第1回ワークショップ 次第

資料-1 : 鎌倉地域の海の現況と漁港建設に係る過去の経緯について

資料-2 : (仮称)鎌倉地域の漁港にかかるワークショップとは?

資料-3 : 鎌倉地域の漁業施設概要

●ファシリテータ紹介

齋藤 潮 教授(ファシリテータ)略歴

東京工業大学修士課程(理工学専攻)を修了した後、同工学部の助手を経て、運輸省港湾技術研究所(当時)主任研究官を2年間務める。その後、東京大学工学部助教授、東京工業大学大学院助教授を歴任し 2001 年より、東京工業大学大学院社会理工学研究科教授となる。博士(工学)。

景観論、景観計画論を主なテーマとして研究を続ける一方、別府港海岸整備事業では、模型などを持ちいて設計案を評価・検討しながら、国、県、地元の人々とともに合意形成を模索する実践的作業に取り組んでいる。

連絡先: 〒152-8552

東京都目黒区大岡山 2-12-1 西 9 号館 501 号室

TEL: 03-5734-3314

E-mail: saito-lab@mail.goo.ne.jp

橋本 政子(WS アドバイザー)略歴

東京工業大学修士課程(情報環境学専攻)を修了した後、民間の都市計画コンサルタント、建設環境コンサルタント等にて、環境保全や景観保全、住民参加のまちづくり、ワークショップ企画運営等に関する業務に携わる。

特に、世田谷区のまちづくりにおいては、市民として、職員として、また専門家として約 20 年にわたって継続的に関わっている。

連絡先: 齋藤研究室(同上)

●事務局

鎌倉市市民経済部 産業振興課

課長

花上 和也

課長補佐

加藤 博

事務職員

根本 征治

(財)漁港漁場漁村技術研究所

調査役

大塚 浩二

第一調査研究部 主任研究員

早川 光

第一調査研究部 専門技術員

田島 憲一